



第1. 概況報告

1. 保育・運営上の出来事

(1)保育の柱 …モンテッソーリ教育・ヨコミネ式運動（※YYプロジェクトについては本年度をもって終了）

(2)新型コロナウイルス・緊急事態宣言に向けた対応

・本年度の臨時休園期間 0日間（※ただし、幼児クラスのみ7/11の1日間休園）

・保育運営における感染予防に向けた舵取り

- ― 保護者への説明責任（※休園の際は園の感染状況と対策・行政からの通知・園としての考え方 etc.）
- ― 行政・保護者との連携 ― 行事やイベントの縮小・代替
- ― 感染予防対策を踏まえた保育の変更 etc.

・職員への対応（※常勤・非常勤問わず）

- ― 新型コロナウイルスの影響を受けた職員への特別休暇付与・在宅ワーク（研修）支援。
※陽性または濃厚接触者となった職員、自身の子どもが学級閉鎖・休園になった職員
- ― 育休職員に対して復帰延期（育休期間の延長） etc.

・アフターコロナへの対応

- ― 年度後半は、保育・行事ともに新しい形での再出発を一つ一つ検討し、制限を徐々に撤廃していった。運動会・クリスマス発表会等の大きな行事においては、久々となる全クラス保護者参加のもとで行うことができた。

2. 職員・人材関係

(1)職員体制の整備

園の組織体制の安定化

2020年度以降、組織体制が大きく改善したため、さらなる改善及び安定化に取り組んだ。

- ― 園長を軸として命令系統・権限・責任を明確にし、2人の主任保育士を現場中心に配置して職員間の情報共有や価値観共有を重点目標とした。
- ― リーダー資質のある職員に対しては園長及び森田理事による特別研修を行った。
- ― 職員採用活動はひと段落となったが、育休職員や新規の産休職員も多く在職しているため、姉妹園かのかん保育園の協力を得ながら、過不足のない人事配置を計画している。

(2)職員育成

①複数担任・メンター制度・バディ体制構築【重点・継続】

効果的なOJTを目指し、保育士の相性・能力を考慮してメンター・バディ体制の構築を目指した。業務過多・孤立化を防ぎながら、後進育成・スキル磨きを狙った。徐々に園の方針や保育価値観を理解・共有できる職員が増えてきている。

②職員間コミュニケーションツールアプリの導入【継続】

職員間コミュニケーションツールアプリを用いて、職員全体の連携強化とともに、有用な保育に関わるニュースや知識・情報の提供を行なった。

3. 購入・リース・委託したもの

- ・購入：園庭遊具（滑り台） ￥1,676,840（業者：(株)アネビー）

4. その他

一時保育は、職員数の都合上、在園児クラス（1・2歳児クラス）との合同保育に変更した。

なお、今年度の卒園児は14名。

第2. 入所児童数の推移

1. 普通保育 ※前年度比 -1人

年齢/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0歳児	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	79
1歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
2歳児	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
3歳児	14	14	14	14	14	13	13	14	14	14	14	14	166
4歳児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
5歳児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
計	66	66	66	66	66	66	66	67	67	67	67	67	797

2. 一時保育 ※延べ人数 ※前年度比 -44人

年齢/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0歳児			13						2	4	1	8	28
1歳児	9	10	13	7	8	11	15	15	11	13	12	23	147
2歳児	13	15	16	12	11	19	17	21	13	15	15	18	185
3歳児								2			1	2	5
4歳児								3					3
5歳児													0
計	22	25	42	19	19	30	32	41	26	32	29	51	368

- ・普通保育児童数は、例年同水準。
- ・一時保育は、利用希望のニーズは高かったものの、職員体制の問題や特性のある児童の受け入れが増加（障害認定は出ていないが援助が必要）したこと、やむを得ずリフレッシュ保育のお断りをするのが多く、前年度比マイナスとなった。ただし、受け入れられない場合もただお断りするのではなく、保育が必要な児童においては姉妹園かのかのん保育園での受け入れを行った。

第3. 障がい児・特別支援児

境界域知能（障害加配2対1） 1名

軽度知的（障害加配2対1） 1名

第4. 実習生・ボランティアの受け入れ

- ・ボランティア 2名（横須賀学院高等学校、東京都市大学）
- ・中学生職場体験 2名（西柴中学校）
- ・小学校交流 能見台南小学校3年生

第5. 職員研修

- 外部機関研修参加 …主にキャリアアップ研修。
外部研修（講師：大豆生田先生）を受講した職員が、当園の取り組みを発表して優秀賞を受賞。
- 園内全体研修 …園長もしくは森田理事が講師となり実施。

第6. 事故・苦情・ご意見

- ヒヤリハット：9件（ティッシュを鼻に詰める、鍵を開けて保育室を出ようとする等）
- 受診事故：22件（大きな事故はなし。頭部打撲や歯の脱臼等）
- 苦情・ご意見：2件

①近隣住民：早朝、業者車両が長時間、住宅前に路上停車して待機していた。

▶【対応】待機中・作業中にもかかわらず、必ず駐車場内に停車するよう、各業者へ伝達。

②保護者：園児名簿配布の強い要望

▶【対応】当園は母子生活支援寮（シェルター）が近くにあり、在寮者も当園を利用されていることから、配布は難しいことを丁寧に説明した。加えて、役所に報告し、当園の本件対応は正しい対応であったことを確認済み。